

令和4年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	河川防災フォーラム2023	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

本事業は、行政機関や学術・民間の有識者の講演等により、北陸地域における河川整備の方向性やそのあり方について、最新の河川災害の情報も交えて考える機会を提供することを目的とする。河川防災フォーラム2023では令和4年8月豪雨を主題に、1/400相当の豪雨を記録した気象、被災状況を踏まえた治水対策と流域で取り組む水災害対策のあり方について議論した。

2. 事業実施体制

主催：特定非営利活動法人水環境技術研究会
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会
 後援：国土交通省北陸地方整備局、新潟県

3. 事業概要

テーマ：令和4年8月豪雨災害から水災害対策のあり方を考える

日時：令和5年1月25日(水)13:00～16:30

会場：新潟ユニゾンプラザ(新潟市内)

プログラム：

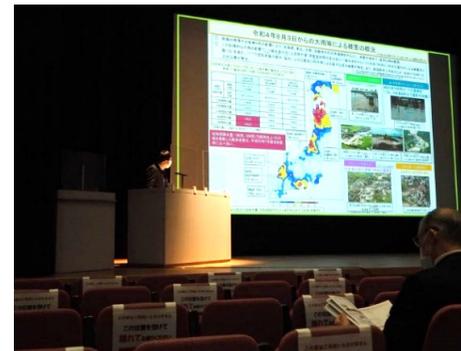
- 講演①「令和4年8月3日から4日にかけての大雨について」
大杉 健介(気象庁新潟地方气象台)
- 講演②「新潟県における令和4年8月豪雨への対応」
南波 宏明(新潟県土木部河川管理課)
- 講演③「令和4年8月豪雨の被災状況と流域治水の取り組み」
齋藤 充(国土交通省北陸地方整備局河川部)
- 総合討論
進行：陸 旻皎(水環境技術研究会)

参加者：会場64名、オンライン364名 計428名

4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は平成23年7月新潟・福島豪雨災害を契機に始まり、今回で12回目を数える。河川防災に関わる今日的課題・取り組みについて、主に河川行政関係者を講師に開催してきている。

令和4年8月豪雨の実態と被災状況が丁寧に説明され、二線堤や輪中堤など新たな治水対策は流域治水への取り組みであり参加者の大きな関心ごとであった。参加者の熱心な聴講と活発な討議が交わされ、気候変動とそれに伴い行われている流域治水への理解が深まったと考えられる。



講演



総合討論

